



（野薔（ノアザミ）の花言葉は「独立」）

「いも煮会・西公民館まつり」の中止について

令和4年度「いも煮会・西公民館まつり」については、次のような経過を踏まえ、中止することとしましたので、お知らせします。

【8月25日を回答期限とした役員あて通知】

令和4年度「いも煮会・西公民館まつり」について、西公民館まつりについては、栃木国体が10月に開催予定であり、那須塩原市の方針として「とちぎ国体」に人的資源を注力することから、「いも煮会・西公民館まつり」は「いも煮会」として西地区コミュニティ運営委員会（西コミ）が中心となるべく検討しました。

しかしながら、西コミ事業の「いも煮会」については、新型コロナ対応（警戒度レベル2：感染急拡大・警戒強化）の「飲食を伴う行事は原則自粛」の対象となります。

このような状況のもと、西コミ単独で可能な事業を模索した結果、「花火打ち上げ」の行事を検討しました。詳細については検討中ですが、当初事業計画と大幅に異なることから、役員会に諮るべき事項としてご提案いたします。

なお、今後の新型コロナの感染状況により、中止を含め状況が変わることもあり得ます。また、提案内容の「いも煮会」を「花火打ち上げ」に変更することについて、現在の「警戒度レベル2」の

状況から、役員会は書面議決とさせていただきます。（回答のない場合は賛成とさせていただきます。）回答書は8月25日までに西公民館までに郵送・持込・FAX（0287-37-1677）または下記URLにてお願いいたします。

【8月31日役員あて通知】

「いも煮会・西公民館まつり」に代わる「花火大会」について、書類審査とさせて頂いた結果、役員会メンバー46人中、反対2、保留1となり、賛成または無回答多数となりましたので「花火大会」については了承されました。

しかしながら、集計後の新型コロナ対応（警戒度レベル2：感染急拡大・警戒強化）について、さらに拡大したことや公的行事の中止などが多くみられることなどから、「花火大会」についても中止（実施しない）を8月25日の執行部会議で決定しました。書類審議につきまして大変なご協力、ご意見等いただき感謝しております。

なお、今回の検討、ご意見をもとに今後、次年度以降イベントの在り方について検討してゆく所存です。

事務所堀（公園）と赤田山散策路の除草清掃を実施

8月27日（土）三区町にある那須開墾社事務所堀（公園）と赤田山（散策路）の除草清掃が行われました。作業を行ったのは、そすいの郷づくり部会員と賛同者（協力者）からなる西地区田園空間博物館サテライト管理委員会。この日は21名が参加。二班に分かれての作業となりました。

那須野が原西部地区の自然や疏水・開拓にまつわる史跡などを田園空間に広がる展示物に見立てて、屋根のない博物館（田園空間博物館）として、各地区で展示物（サテライト）が整備されました。事務所堀（公園）や赤田山（散策路）もそのサテライトの一つで、整備されたサテライトは管理が必要なことから、サテライト管理委員会では6月と8月に除草・清掃活動を行っています。（公園については4月と7月に水路清掃も行っています。）写真は作業中の事務所堀公園と綺麗になった赤田山散策路です。



土のう作り訓練（三区町自治会自主防災会）

8月7日（日）「土のう作り訓練」が行われました。毎年、三区町自治会自主防災会（猪狩正夫会長）が行っている防災訓練の一環で、三区町公民館を会場に、今年は役員を対象に実施しました。

講師は三区町在住で防災士の資格を持つ4名。スコップ、土のう袋、砂が準備され、①袋の半分ほどを目安に砂を入れ②袋の上部の紐を締めて口を絞り③親指を添え、その指の上に2回紐を回し④指を引き抜いて紐を上から下に通して引いて締め⑤ひもが緩まないようにしっかり引いたら「土のう」完成との説明を受け、4班に別れ訓練開始。



最初は手順を確認しながらの作業でしたが、徐々にスピードが上がり、程なく予定していた50袋が完成。公民館敷地内に置かれました。「土のう」は家や敷地などへの雨水侵入の初期対応での活用が想定されていますが、昨年度、訓練で備蓄した「土のう」は、1年間でほぼ使い切ったようです。

なお、「土のう」を使用する場合は、自治会長または自主防災会長へ連絡してから使用願いたいとのこと。（「土のう」に使う砂は公民館敷地内に、土のう袋やスコップなどは、公民館脇にある「防災倉庫」に保管されています。）

八重ひまわり、今年も綺麗に（四区町環境保全会）



四区町公民館近く（カントリーエレベーター入り口近く）の畑。今年も「八重ひまわり」が綺麗に咲きました。

景観形成活動の一環として、四区町環境保全会（辻野岩男代表）が6月に種をまき、7月には長寿会、西小学校・三島中学校育成会を始め多くの方々に協力してもらい、除草作業を行ったひまわり畑。

写真は、8月下旬に撮影した「咲き誇る八重ひまわり」です。

投稿

ユニフォームを新調し、新たな気分でスタート

私たち西小サッカークラブ（西SC）は、3年振りに夏合宿の実施を予定していましたが、コロナウイルス患者の再増加による活動自粛の要請が配信されてしまい、残念ながら今年も中止になりました。しかし、この8月よりユニフォームを新調し、新たな気分でスタートが出来ました。



8/6には青木サッカー場で開催されたフェアプレーカップに出場し、6試合（3勝2敗1分）を経験出来ました。8/28からは那須地区後期地域リーグも再開になりました。また、9/4には大田原グリーンパークで開催されたスポ少カップに参加し、6位（8チーム中）の結果になりました。メンバー全員に日々成長が感じられこれからが楽しみです。

今後の県選手権大会、新人戦等に向け暑さに負けず、ケガにも十分注意をして、練習、試合にみんなで頑張ります。皆さんの温かい応援をよろしくお願いします。

（西SC 専属審判員 南赤田 樋口泰幸）